

H29 年 9 月～11 月（市内全小中学校で実施）

### ○家庭学習

- ・土曜日や夏休みの学習を学校で行って欲しい
- ・驚くほど家庭学習の時間が少ない
- ・与えられたものはできるが、自分で自主的にはできない
- ・宿題を多くこなさなければならないが、宿題を何のためにやるのか理解しないとやり遂げることが出来ないのではないか
- ・宿題が少ないので自学の習慣がつかないのではと心配

### ○放課後の児童対応

- ・共働き家庭が多いが、学童保育がない
- ・キッズクラブを立ち上げて、保護者と地域が話し合える環境が出来た

### ○地域と学校

- ・地域行事に参加し、地域にどっぷりつかることが大切
- ・校外へ出かけての社会学習の充実
- ・地域にある魅力的な文化を伝えていくことは重要
- ・地域が熱心すぎて負担になることもある

### ○地域と家庭

- ・厳しさを持って叱ってほしい
- ・準備すること、片付けすること、生きるうえで重要なことが疎かになっていないか

### ○部活動

- ・スポ少や部活にもっと地域の大人が協力しては
- ・選択肢がなくては面白くない

### ○子どものゆとり

- ・子供同士で集まって遊ぶことが少なくなっている
- ・昔と違って、学校で遊べないのはなぜ？

### ○授業

- ・しゃべれる英語を身につけてもらいたい
- ・生き抜く力には学力も必要。勉強しないと応用力はできない

### ○教員の質の向上

- ・昔は先生が怒ってくれていたが今はなくなった
- ・教員が多忙なこともあり、保護者と教員の間には壁がある感じがする
- ・信頼のおける先生が少ない、悩みを聞いてくれる先生が居て欲しい

## ○体験活動

- ・山村留学は意外と市内の子どもに知られていない
- ・他校との交流を深めたい、宿泊体験の充実

## ○競争心

- ・ある程度の人数がいるところで、切磋琢磨して欲しい
- ・ライバルが限られているためか「競争心」が少ない

## ○その他

- ・土曜日授業を復活
- ・ICTの活用で家から出る必要のない勉強スタイルもあるかもしれない
- ・校区をなくして、大規模中学校から小規模中学校への通学を認める